

原口管理者：都市計画に賛成してくれますか。

石井副管理者：今のままでは反対です。

原口管理者：それじゃ全然話にならない。

石井副管理者：いや、だけどできるんじゃないか。

原口管理者：賛成してもらわないとできない。

石井副管理者：安ければやる。

原口管理者：それじゃ議論にならない。

石井副管理者：私は安いか高いかしか考えてない。

原口管理者：高い安いの判断はどこですか。

石井副管理者：総額でわかります。土地の買収から建てるまでの間にいくらかかるか。それくらいの金額はわかりますからね。こっちに立てたらいくらだ、隣だったらいくらだなんてみんな分かる。そこまでの値段は出せるのではないか。

原口管理者：これから何年もかけてそれをやろうというのか。

石井副管理者：何年もかける気なんかありません。

原口管理者：そんな簡単にはいかない。もし予定地を変えるのであれば、これから4、5年かけて環境調査などをしなくちゃならない。

令和6年12月に完成をさせようということで努力しているわけですがけれども、あと5年6年先、令和10年、11年でも構わないということですか。

石井副管理者：そんなに延ばしてとは言っていない。

原口管理者：今からやるとそうなる。

石井副管理者：いきなりなんで10年も延ばすんですか

原口管理者：そうなる。環境調査なんて4年ぐらいかかる。

事務局長：高いか安いかわいだがどこと比較されているか。

石井副管理者：小針を基準には考えている。

原口管理者：一番安いところを探すのか。

事務局長：一番安いところから選定しなおすとするとスタートからということになります。全然そういった事業に着手していないところからですから、10年以上はかかるんだと思われます。

原口管理者：北本市長は小針でもいいんですか。

三宮副管理者：私は鴻巣市とは様々な事業でご一緒させていただいていますので、今すぐ小針でいいかどうかということは言えませんが、様々な形でこれまで一部事務組合をやってまいりましたので、望ましいのは近い方というのは明らかです。ただ、行田市から金額が示されていないので、先ほど60億ほど高くなっているというお話があったんですが、正式に今日聞いた話ですので、このまま、まだ日にちも時間もありますから3市の枠組みで進めていただきたい。ただ、先ほど言ったように、粗見積り、予算取りにしてもちょっとあらっぽい数字なんだろうと、11社中採用できたのが2社しかないとすれば、もう少しその期間が半年ぐらいあれば取れたのかもしれない。土地についてはあらかじめ場所が決まっているわけですから、それよりも私は本体とかそっちの方に少し疑問を感じております。あとはさっき石井副管理者が言ったことで最もだと思うのは都市計画決定、農振除外、土地購入云々の目鼻が全く付いていないのにこのまま走っていいのかというのは、半年でも3カ月でもちゃんと調べてほしいなというのはあります。

原口管理者：三宮市長から、まだ時間があるというお話はありましたけれども、令和6年12月の完成を目指した時には、今の状況ではかなりタイトである。11月の議会で債務負担行為をやって、それなりの動きをしていかないと間に合わない。1月ぐらいまでには決定していかないと間に合わない。

事務局長：予定ですと3月入札ということですので、入札には予算の確保、裏付けが必要となる。裏付けがない中では入札公告というのはできないというのは法令上の決まりです。